

高額介護合算療養費支給申請書 兼 自己負担額証明書 交付申請書

(保険者記入欄)

支給申請書整理番号	
-----------	--

※記入上の注意事項を参照の上、記入して下さい。

申請対象年度	平成	年度	対象となる計算期間	年	月	日から	年	月	日まで	枚中	枚目
--------	----	----	-----------	---	---	-----	---	---	-----	----	----

フリガナ	性別	保険者名	加入期間	添付の自己負担額証明書整理番号
申請者氏名	男・女	※1 保険者加入歴	年 月 日から 年 月 日まで	
生年月日	昭・平 年 月 日生		年 月 日から 年 月 日まで	
被保険者証の記号・番号	—		年 月 日から 年 月 日まで	
加入期間	年 月 日から 年 月 日まで	計算期日の末日において加入する医療保険者の名称※2		
振込希望口座	銀行・金庫・信組 支店 普通 <i>No</i>			

フリガナ	性別	保険者名	加入期間	添付の自己負担額証明書整理番号
被扶養者氏名	男・女	※3 保険者加入歴	年 月 日から 年 月 日まで	
生年月日	昭・平 年 月 日生		年 月 日から 年 月 日まで	
加入期間	年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで	

フリガナ	性別	保険者名	加入期間	添付の自己負担額証明書整理番号
被扶養者氏名	男・女	※3 保険者加入歴	年 月 日から 年 月 日まで	
生年月日	昭・平 年 月 日生		年 月 日から 年 月 日まで	
加入期間	年 月 日から 年 月 日まで		年 月 日から 年 月 日まで	

備考欄	
-----	--

フォーラムエンジニアリング健康保険組合 理事長殿 <input type="checkbox"/> ①高額介護合算療養費の支給を申請します。 <input type="checkbox"/> ②自己負担額証明書の交付を申請します。 ※自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、①、②のいずれも□にチェックマークを付けて下さい。 ※高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合は、①の□のみチェックマークを付けて下さい。	申請年月日 平成 年 月 日 〒 申請者住所 申請者氏名 印 電話番号 - -
---	---

記入上の注意事項

1. 申請者に係る記入欄について

- (1) 自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、**※1**は記入不要です。**※2**について記入して下さい。
- (2) 高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合（計算期間の末日に当健康保険組合に加入しており、支給申請する場合は、**※2**は記入不要です。**※1**について次のとおり記入して下さい。
- ◆医療保険については、計算期間内に別の医療保険に加入した履歴があれば記入して下さい。
 - ◆介護保険については、計算期間内のすべての加入履歴について記入して下さい。ただし、介護保険被保険者証が交付されていない期間については記入不要です。
 - ◆自己負担額証明書については、その対象期間における自己負担額がない場合は添付不要ですが、その場合、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄に「添付なし」と記入して下さい。

2. 被扶養者に係る記入欄について

- (1) 自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、当該証明書の証明対象期間において被扶養者であった者について記入して下さい。なお、この場合は**※3**については記入不要です。
- (2) 高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合（計算期間の末日に当健康保険組合に加入しており、支給申請する場合は、計算期間の末日において被扶養者であった者について記入して下さい。この場合については**※3**の記入が必要ですので、次のとおり記入して下さい。
- ◆医療保険については、計算期間内に別の医療保険に加入した履歴があれば記入して下さい。
 - ◆介護保険については、計算期間内のすべての加入履歴について記入して下さい。ただし、介護保険被保険者証が交付されていない期間については記入不要です。
 - ◆自己負担額証明書については、その対象期間における自己負担額がない場合は添付不要ですが、その場合、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄に「添付なし」と記入して下さい。

3. 備考欄について

備考欄については、申請者及びその被扶養者であった者の当健康保険組合での加入期間における受診歴（受診した年月）を記入して下さい。

4. その他

申請者の加入履歴欄や被扶養者に係る記入欄などが足りない場合は、2枚目以降に記入して下さい。その場合、右上の頁欄に全体の枚数と何枚目かを記載して下さい。

【自己負担額証明書の添付について（計算期間の末日に当健康保険組合に加入しており、支給申請する場合）】

申請者及び計算期間の末日において被扶養者であった者について、それぞれ加入履歴に記入された期間に自己負担額がある場合には、これに係る自己負担額証明書の添付が必要です。ただし、次のことに注意して下さい。

- ◆健康保険・船員保険・共済組合においては、被扶養者として受診した医療の自己負担は、その者を扶養する被保険者が負担したものと取り扱われます。そのため、被扶養者として加入した期間については、当該被扶養者としての自己負担額はありせん。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付なし」と記入して下さい。
- ◆国民健康保険においては、その世帯に属する者が受けた医療の自己負担は、その世帯主が負担したものと取り扱われます。そのため、世帯主以外の世帯員として国民健康保険に加入した期間については、当該世帯員としての自己負担額はありせん。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付なし」と記入して下さい。
- ◆対象となる計算期間中に協会けんぽの被保険者期間がある場合における当該期間に係る自己負担額証明書の添付は不要です。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付省略」と記入して下さい。なお、当該期間の自己負担に係る申請は別途必要となります。

【非課税証明書等の添付について（計算期間の末日に当健康保険組合に加入しており、支給申請する場合）】

基準日（計算期間の末日）の属する年度の前年度分の市(区)町村民税が非課税の場合は、非課税証明書を添付して下さい。